

平成27年度 柏崎市刈羽郡道徳部 活動報告

部長 西澤貴志

1 研究主題

豊かな心をはぐくみ、道徳的実践力を育てる道徳の時間の指導

2 研究の概要

- ・新学習指導要領が示す道徳教育の目標は、教育活動全体を通じて道徳性を養うことである。そこで、本研究部はこの目標を踏まえ、平成27年度の研究主題を『豊かな心をはぐくむ、心に響く道徳の時間の指導』と定め、研究に取り組むことにした。
- ・研究主題をもとに、研究部員が個々に各学校及び児童・生徒の実態に合わせて研究、研修、実践を重ね、その成果をまとめた。

3 研究の実際

(1) 教育センター研修会

期 日 平成27年7月9日(木)

場 所 柏崎市立教育センター

講 師 上越教育大学副学長 林 泰成 様

内 容 「道徳授業づくり講座①

～心に響く道徳授業の作り方～

- ・モラルスキルトレーニングの考え方、授業展開の仕方、M o S Tにおけるロールプレイングの取り入れ方などについて御講話いただいた。

(2) 教育センター研修会

期 日 平成27年11月27日(金)

場 所 柏崎市立田尻小学校

指導者 上越教育大学副学長 林 泰成 様

授業者 田尻小学校 近藤多計夫 教諭

内 容 「道徳授業づくり講座②(心に響く道徳授業公開と元気が出る協議会)」

4学年担任、近藤多計夫教諭が、モラルスキルトレーニングを取り入れた授業公開を行った。次に、参加者が少人数グループで話し合う協議会を行い、最後に、上越教育大学副学長、林泰成様から御指導をいただいた。

(3) 実践集録の作成

道徳教育部の研修のまとめとして、部員一人一人が取り組んだ道徳教育の授業実践を執筆し、実践集録として刊行する。全部員の原稿集約を1月に行い、2月末頃に発刊する。

4 成果と課題

本年度は、「特別の教科 道徳」の開始を見据え、柏崎市教育センターと共催で、2回の研修会を実施した。上越教育大学から副学長の林泰成様を講師及び公開授業の指導者にお招きし、1回目は理論編、2回目は実践編という形で研修を行うことができた。特に、モラルスキルトレーニングを取り入れた授業の有効性を学ぶことができた。

魅力ある道徳授業を実施しながら、学校の教育活動全体を通して、道徳教育をいかに推進していくかが課題と考えている。

